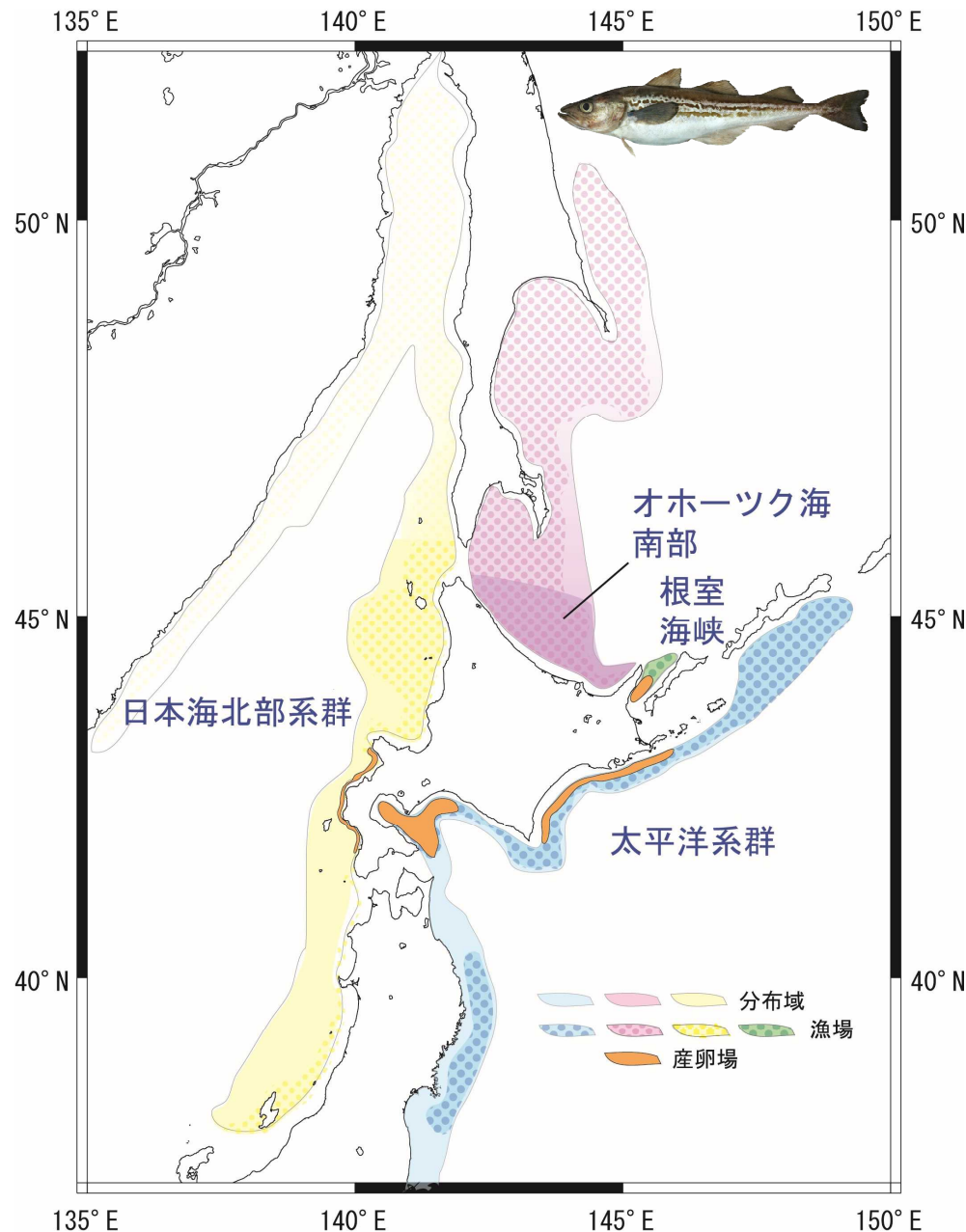




スケトウダラ
平成30年度資源評価結果

我が国周辺のスケトウダラ 生物学的特性



✓ 日本周辺では4つの集団に分けて資源評価

- 日本海北部系群
- 太平洋系群
- オホーツク海南部
- 根室海峡

■ 寿命：10歳以上

■ 成熟：概ね3歳から成熟開始
5歳で大部分が成熟

■ 産卵期：冬～春季

■ 食性：オキアミ類、カイアシ類など浮遊性小型甲殻類、魚類、いか類、ほか

■ 捕食者：海獣類、マダラなど魚類、共食い

資源評価の流れ②

オホーツク海南部・根室海峡

※定量的な評価が困難な資源

【漁業データの収集・処理】

- 沖合底びき網の獲れ具合（指標値）
（オホーツク海南部）
- すけとうだら刺網の獲れ具合（指標値）
（根室海峡）



【資源水準・動向の判断】

- **指標値の過去の推移と現状から、資源の動向と水準を判断**

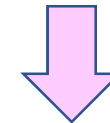


資源の状態にあわせた漁獲により資源を減少させない管理

【2019年漁期の算定漁獲量を参考値として提示】

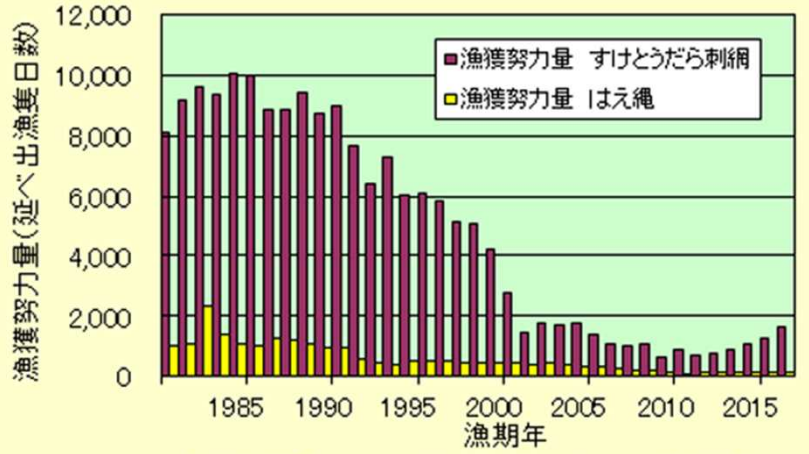
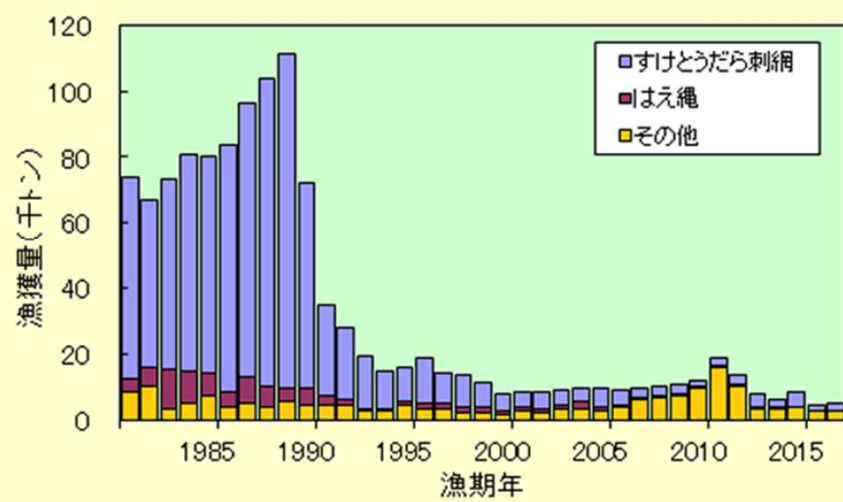
【調査船調査】

- 推定現存量
（オホーツク海南部）

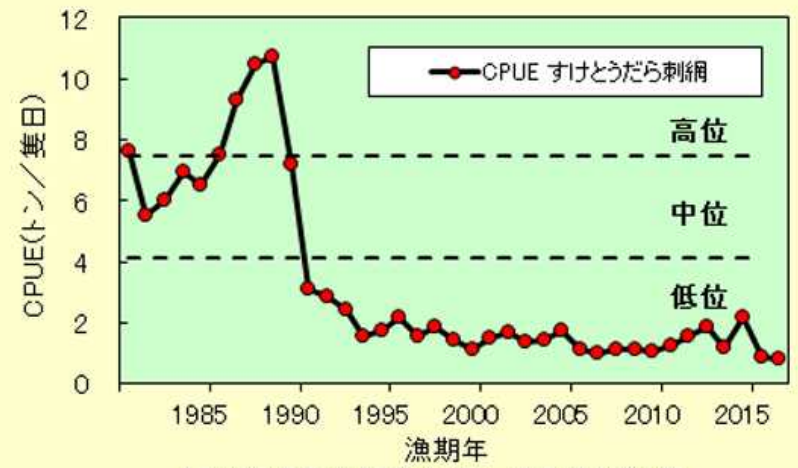


- 補助的情報

スケトウダラ根室海峡



※すけとうだら刺網の2002年漁期以後はブロック操業を除く値



※2002年漁期以後はブロック操業を除く値

2017年 漁獲量:4.9千トン

努力量:すけとうだら刺網 2.1千隻、はえ縄 1.2百隻

指標値:0.8(トン/隻日) ※すけとうだら刺網の獲れ具合

資源評価のまとめ

スケトウダラ根室海峡

- 資源状況

2017年：すけとうだら刺網の指標値 0.8(トン/隻日)
(低位水準の閾値の4.1を下回る。
過去5年減少傾向)

- 資源動向・資源水準

動向は減少、低位水準

- 最盛期の1割を下回る水準で低迷しており、さらなる資源減少を食い止めることが管理目標

- 日ロ両国により漁獲されているが、ロシアの実態は不明

